

三越伊勢丹グループ 第3四半期決算補足資料



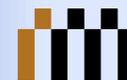
三越伊勢丹ホールディングス

2020年1月31日



(億円)	2019年度 第3四半期 累計	前年比	前年差
売上高	8,752	97.1%	▲264
売上総利益	2,534	95.9%	▲109
販売管理費	2,323	97.2%	▲66
営業利益	210	82.9%	▲43
経常利益	230	85.9%	▲37
当期純利益	78	68.7%	▲35

連結業績(セグメント別)



(億円)	売上	対前年比	営業利益	対前年 増減額
百貨店業	8,119	96.7%	97	▲52
クレジット・金融・友の会業	299	100.9%	47	▲8
不動産業	255	76.2%	45	▲6
その他	643	94.3%	18	+21
合計	8,752	97.1%	210	▲43

* 合計には調整額を含んでおります。

連結業績(販管費)



(億円)	2019年度 第3四半期 累計	前年比	前年差
宣伝費	137	98.8%	▲1
ポイント関連費	160	96.3%	▲6
人件費	773	95.5%	▲36
減価償却費	201	104.6%	+8
地代家賃	238	87.4%	▲34
業務委託費	246	96.2%	▲9
その他	564	102.4%	+13
販管費合計	2,323	97.2%	▲66

連結 通期業績予想(修正)



(億円)	2019年度	対前年 増減率	対11月 増減率	対前年 増減額	対11月 増減額
売上高	11,550	▲3.5%	▲2.9%	▲418	▲350
営業利益	200	▲31.6%	▲33.3%	▲92	▲100
経常利益	230	▲28.1%	▲23.3%	▲89	▲70
当期純利益	70	▲48.1%	▲50.0%	▲64	▲70

今期の業績予想については、増税に伴う消費マインドの低下、インバウンド需要の伸び悩み、暖冬による冬物商戦の苦戦等により、計画を下回っている現状から、今後も弱含みで推移することが想定されます。これを踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ修正することとしました。



本資料における情報の中には、将来の見通しに関する事項が含まれる場合があります。この事項は、当社が開示時点で入手可能な情報に基づき合理的に判断した予想であり、様々なリスクや不確実性を含んでおります。従って、実際の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の要因により見通しと異なる可能性があります。